

令和5年度事業計画

【基本計画】

長く続く「新型コロナウイルス感染症」も感染の拡大縮小を繰り返しながらも令和5年に入り終息へ向け少しずつではありますが前進しているように感じられます。

日々の生活では「3密」の回避やソーシャル・ディスタンスの確保、マスク着用をはじめとする「新しい生活様式」が私生活や職場等においても定着しました。

一方、経済状況については、ロシアによるウクライナ侵攻、エネルギー問題、為替の乱高下、物価上昇等、多くの物事が多岐に絡み合い、地元所沢の地域企業活動や個人生活、公共機関の運営にも少なからず影響が及んでいると思われま

す。

このような状況下ではありますが、当センターは、地域の高齢者が人口減少、少子高齢化が進むなかにあっても「生涯現役」として知識や経験を活かし活躍し続けられる機会の提供の場として、また地域社会（企業・個人・公共）に対しては、仕事の依頼先として信頼し安心してお任せいただけるよう、より一層事業の発展に努めます。

就業においては、多くの会員が知識・経験を活用して就業していただけるよう幅広い職種先の獲得のため就業開拓を推進します。併せて会員の資質向上や入会者増強を目的とした市民参加型の各種講習の実施に努めます。

また、安全面では、就業途上の交通事故防止や就業中の事故防止策だけでなく、日常生活における健康維持管理にも注目し健康寿命が引き上げられるようフレイル予防等も注視し、これまでの「安全は全てに優先する」の基本原則をより高められるよう努めます。

なお、令和5年10月から施行される「インボイス制度」においても、センター運営に大きく影響があると考え慎重に検討してまいります。

これからの社会経済情勢を鑑みたとき、シルバー人材センターを取り巻く状況は引き続き厳しいものと思われませんが、会員には生きがいと活躍の場の提供をし、一方、地域市民の皆さまには高齢世帯のみならず子育て世代にも積極的にアプローチし、幅広い世代に当センターを知っていただきご利用いただけるように取り組み、所沢市をはじめとする関係機関の皆さまにはご支援ご協力を賜りながら「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、「中期基本計画」を指針とし、会員・役職員が一体となり令和5年度の事業を展開します。

【実施計画】

1. 本年度の目標契約高 7億円
2. 本年度の目標就業率 75%
3. 会員活動の充実

☆安全・適正就業の推進

就業事故の発生が危惧される現場を中心に安全就業パトロールを実施し安全具の着用、作業手順の確認、安全意識の徹底を図ります。

また、安全ニュースの発行と各種安全講習等の開催により就業及び交通安全の注意喚起を行い事故発生抑止・防止に向けた対策を図り会員事故の撲滅に努めます。

更に、適正就業では、契約先を巡回し、現場にて会員及び発注者に対して状況確認を実施し、改善箇所の確認と修正をセンターが積極的に自主点検し、現契約がより良い適正就業先として会員・お客様の双方が安心して就業・ご利用いただけるよう努めます。

☆会員の増強

市内で開催される各種イベント等への参加によるPR活動や市民参加型の各種講習会を実施。

また、就業開拓や独自事業等による幅広い職種の創出にも取り組み会員全体の増加と併せて女性会員の入会促進を図ります。

また、就業等のセンター活動だけではなく悠和会活動にも積極的に参加いただくなどして、退会者抑制にも取り組んでまいります。

☆就業機会の開拓と就業率の向上

請負契約と派遣契約の特性・特徴を把握し就業開拓を推進してまいります。

また、各種イベントへの参加やホームページ等を活用した情報発信を行い、幅広い方々からセンターをご利用いただけるよう努めます。

会員の就業希望や知識・技能・適性等の把握に努め、活発な就業相談の機会の提供、スキル向上のための研修・講習の実施やワークシェアリングの推進等、就業率の向上に取り組めます。

☆広報・ホームページの充実

広報紙「つどいの樹」及び「ホームページ」は会員及び地域の皆様に対しセンターの活動経緯や予定等をお知らせする貴重な情報発信手段であります。

これまで以上に多くの方に「つどいの樹」を手にとっていただき、「ホームページ」にはより多くアクセスしていただける紙面・記事・情報発信に努めてまいります。

☆地区活動と地域連携

1 1 地区が地区長を中心に、副地区長・班長が連携し各地区会員を取り纏め地域の特性を活かした活動を行うことと併せて会員への情報伝達・相互の懇親・会員増強・就業開拓等でのセンターとの連携や地域活動として公民館及び自治会活動へ参画し地区活動を展開します。

各地区長については地区長会議を通し情報交換、地区運営等の各課題を検討しセンター会員活動が円滑に行えるよう活動します。

☆研修・講習の充実

地域企業・市民・公共団体等様々な就業依頼に応えるため、会員に対し、各種研修会等を行い、会員の資質向上に努めます。

また、センター周知と入会促進を目的に市民の皆様にも参加いただける各種研修会の開催にも取り組んでまいります。

就業途上の交通事故が多く発生しており、重篤事故にも繋がることから自転車及び自動車安全運転講習会等を実施し交通事故防止に努めます。

また、会員及び就業会員の高齢化から、入会後の会員活動をより健康で安心に行えるため、心身の活力低下の予防や知識習得等を目的としたフレイル予防対策等の推進にも取り組んでまいります。

☆市から受託している指定管理者業務

令和元年度から5年間の指定管理業務を受託した「老人憩の家」4荘については、利用者のニーズに寄り添い応えられるようサービスを提供し、地域の憩の場として安心・安全に施設をご利用いただくため親切丁寧な対応を心掛けることと併せて新規の利用者促進のため、様々な企画を提供できるよう管理運営に努めます。

☆独自事業

営農事業による各種野菜や製麺事業の「所沢うどん」

更に事務所入口で行っている「シルバーショップ（会員作品）」の販売をは地域において根付いてまいりました。

コロナ禍が落ち着き市内での各種イベント等の開催にあっては、イベント班活動を再開し、併せて地域社会に対してのセンター周知活動にも務めます。

☆その他

会員の親睦団体である悠和会は、余暇活動・ボランティア活動等の各種活動やサークル活動を通して会員同士の繋がりや居場所及び生きがいづくり等、会員皆様の活躍の場を提供し、併せてセンターとの連携も図り就業活動以外でも広く楽しんでいただけるよう活動しております。

また、「みまもりネットワーク」を推進する一員として会員活動及び日常生活で気付いた地域の情報は管轄の地域包括支援センターに報告すると同時に自治会組織とも連携を図り地域に居住する方々の安心した暮らしの一助なるよう努めます。

令和5年度の事業実施についても、各事業共慎重に進めてまいりますので、これと同様に会員皆様のご理解ご協力をお願いいたします。